

2024年7月9日、19日 本町田ひなた小学校保護者説明会 質問と回答

No.	質問	回答	担当課	関連リンク先
1	自分の子どもは新校舎までの距離が遠くなるため、新校舎には入らない判断をし、新校舎のメリットを享受できません。そのような児童が学校統合するメリットは何でしょうか。	学校統合は、将来の教育環境を整備するために必要と考えています。統合することで、児童数が増え、交流する人数が増えることや子どもたちが多様な考え方に触れる機会、学び合いの機会、切磋琢磨する機会が増えることをメリットと考えています。	新たな学校づくり推進課	
2	学童保育クラブの南側を駐車場として整備すると説明を受けましたが、通学の際に、保護者が送迎のために駐車することはできませんか。送迎のために駐車場の利用を可能にしてくれると保護者は助かります。	本町田小学学童保育クラブの横に整備する駐車場は、学童保育クラブの通所のために整備します。そのため、児童の送迎のために整備する駐車場ではありません。なお、2028年度に完成する新設小学校には、駐車スペースを整備する予定にしています。こちらの利用方法やルールについては、今後検討をしています。	新たな学校づくり推進課	
3	本町田小に通うことになると、通学時間が長くなります。始業の時間は本町田東小と異なりますか。	始業時間などの生活時程については、統合する三校で検討を行っています。次回2025年1月に開催予定の保護者説明会で説明させていただきます。	新たな学校づくり推進課	
4	薬師中・金井中の計画が延期というのだが、どのくらい遅れますか。	薬師中・金井中は2027年度に統合を予定していましたが、2027年度の統合は延期します。2024年度中に市の財政状況を踏まえ、新たな学校づくり推進計画の各地区の統合・建替えの時期を検討し、2025年3月に公表を予定しています。	新たな学校づくり推進課	
5	統合時の2025年度には16学級で統合を予定していると説明されていたが、統合時の各学年の学級数はそれぞれ何学級になるのか教えてもらえますか。	2024年度の推計資料では、各学年の2025年度の学級数を以下のとおり見込んでいます。 ・1年：3学級 ・2年：2学級 ・3年：3学級 ・4年：3学級 ・5年：3学級 ・6年：2学級	学務課	
6	木曽東4丁目には2026年度から中学校の通学区域が町田第三中から木曽中に変更になります。本町田ひなた小を卒業予定のため、町田第三中への入学を希望していますが、手続き等を教えて下さい。	入学前年度の8月頃に、各ご家庭に指定中学校をお伝えするご案内を送付します。記載されている指定中学校以外の中学校への入学を希望される場合は、同封されている申請書にご希望の中学校を記入し、ご提出ください（オンライン申請可）。 なお、本町田ひなた小を卒業する場合は、指定中学校が木曽中でも、人数制限等に関係なく、申請すれば全員町田第三中に入学可能です。	学務課	
7	バスによる通学になりますが、定期よりも現金のほうが安いです。現金に対する補助は出ませんか。	定期代金に対する補助となります。定期購入時に交通事業者から発行されるＩＣ定期券内容控（レファレンス）を添付して申請してください。	学務課	
8	上の子どもは在校生で、下の子どもは来年度新小1になります。薬師中と金井中の統合が延期になるならば、子どもは薬師中に行かせたいと思っています。指定校は町田第三中になりますが、薬師中に通学できますか。	上のお子様について、指定校は町田第三中ですが、本町田東小学区だったお子様については特例措置で必ず薬師中に進学できます。ただし、下のお子様については特例措置は適用されないため、薬師中に通学するためには通学区域緩和制度（受入れ枠あり）で薬師中に申請してください。通学区域緩和制度のご案内は入学前年度の夏頃にお送りします。	学務課	
9	バスが減便されないか心配です。	通学における路線バスの利用については、引き続きバス事業者と話し合いながら進めて参ります。 なお、学校統合に向け、バス事業者と調整をした結果、2024年7月にダイヤ改正を行っております。調整の結果、始業時間に間に合うように7時45分～8時15分までの間に原田向バス停に停まるバス便は合計で2本あり、児童が始業時間に間に合う便であることを確認しています。	学務課	
10	2025年度に本町田東小から隣接校の藤の台小に転校します。2028年度に新校舎が立った段階で本町田ひなた小に転校できますか？	2028年度の時点で指定校になるため、本町田ひなた小に転校することができます。	学務課	
11	バス通学の説明がありましたが、防犯の観点や夏の酷暑などを考えて、車で送迎をしたいと考える保護者は多いと思います。新しい学校では、車で送迎を認めてほしいです。	現在、通学に際して車で送迎は原則として認められていません。お子さまが特別支援学級在籍の場合は、学校と相談の上、車で送迎ができる場合があります。通常の学級在籍の場合、けが等やむを得ない事情により徒歩での通学が困難であり、一時的に車で送迎が必要と思われるときは、学校にご相談ください。	学務課	
12	バス通学するうえで携帯を持たせてもよいでしょうか、バスが遅れてしまったときに学校に連絡するようにしたいです。	バス通学をしている児童の中には、学校に許可を取ることで、携帯電話を持参する児童もいます。今後、統合する三校で、本町田ひなた小のルールを作る際に、バス通学のルールも決めていきたいと思います。	学務課・指導課	
13	昨年度、水曜日は5時間授業だったのに、なぜ今年度から水曜日が4時間授業になったのでしょうか。授業数が少ないと学力が低下するのではないのでしょうか。	国で定められている授業時数を基準にして各学校で授業時数を調整しており、すべての学校でその基準の時数を超過しています。生活時程については各学校で定めており、水曜日が4時間授業になっている学校もあるが、年間授業時数について他の学校と大きく変わるわけではない。昨年度、国から授業時数の考え方について通知があり、基準の時数を大幅に超えることがないように言われているところなのでご理解ください。	指導課	
14	現在、本町田小学校の学童保育クラブに通っているが、学童のルールでは「きぼうの森」で遊べないルールになっています。そのため、「きぼうの森」で遊べる「まちとも」で放課後遊ぶことがあります。学童とまちともが同じ場所で遊べるようにしてほしいです。	「学童保育クラブ」はお子様をお預かりして保育する事業となっています。一方で、「まちとも」は子どもの自由な遊び場であり、活動範囲が異なる場合があります。本町田小学校では、学童の遊び場所とまちとの遊び場所を分けているため、活動場所が異なります。	児童青少年課	
15	学童に預けている日が、暑い日や雨の日は外では遊べず、学童保育クラブ内で遊ぶことになり、走り回ると怒られると聞きます。学童で体育館のような広いスペースを使わせてもらえないのか。	本町田学童保育クラブでは、雨の日に校庭などが使用できない際、クラブ棟のほかに学校の教室を借りて保育場所を確保しています。人数などが増え、現在使用している教室が手狭になる場合は、体育館やその他の広い教室を使わせてもらえるように学校と調整をしています。	児童青少年課	
16	本町田ひなた小学校ではなく、藤の台小学校に通学する予定ですが、藤の台小学校にも学童保育クラブはありますか。	町田市では、市立小学校のすべてに学童保育クラブを整備しています。藤の台小学校にも学童保育クラブはあります。	児童青少年課	https://kosodate-machida.tokyo.jp/mokuteki/4/3/2334.html
17	PTA活動について、各校でやり方が違いますが、どのようなPTA活動になるのでしょうか。	現在、統合する三校の保護者代表で話し合っています。2024年2月頃に三校の保護者を対象としたアンケートをとっており、6割の方から、「保護者組織は必要である」と回答がありました。その中でも、通学の見守り活動はPTAとして必要な活動であると考えている方が多くいることがわかりました。今後、保護者組織が必要であるかや保護者組織の活動として、どのような活動が必要になるかを整理して、統合に向けて進めて参ります。	生涯学習総務課	
18	本町田小学校の前の歩道のケヤキの植栽について、市職員から伐採すると説明を受けたが伐採されていません。伐採の計画はあるのでしょうか。	本町田小学校の前の歩道のケヤキの植栽について伐採の計画はあります。2024年8月～10月を予定しています。道路の整備の工事も含めて2024年度末まで関連工事を進める予定です。範囲については、町田消防署の交差点から貯水池の交差点の間の植栽で、本町田小校門の前の植栽も含まれています。既に道路整備課で対象地域の住民に事前に説明会を行い、工事の了承を得ています。	防災課、道路整備課	